

令和4年7月14日

保護者の皆様

仙台市立連坊小路小学校

校長 藤原 秀晃

新型コロナウイルス感染防止対策と熱中症予防対策の継続について（お願い）

保護者の皆様におかれましては、日頃より学校運営とともに新型コロナウイルス感染症の感染防止に御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございます。

変異株の中の新しい系統による新規感染者数は、全国、宮城、仙台で急増しています。また、10歳未満、10代の感染者や感染経路不明者が多くを占める状況が続いています。本日、各教室で、自分、友達や家族、大切な人の心と体を守るために大切なことを話しました。

1 感染防止対策と熱中症予防対策について

- (1) 人との距離が保てない場合や会話をする際は、マスクを着けること。
- (2) マスクが必要な場面でも、熱中症の危険性がある場合には、熱中症予防を優先すること。
- (3) 熱中症の予防や、給食、着替え、運動、水分補給などでマスクを外す場面では、
 - ①人との距離を十分に取る。
 - ②外している間は近距離で会話しない。
 - ③給食や水分補給では、直前までマスクを着け、終わったらすぐマスクを着ける。
 - ④着替えの際は、脱ぎ始めるまでマスクを着け、着終わったらすぐマスクを着ける。

2 マスクだけでは守れないもの

- (1) 感染力の強いウイルスであり、誰が感染してもおかしくない。
- (2) マスクなどの感染対策は、感染から体を守ることはできるが、感染した人の心を、悲しさ、つらさから守ることはできない。
- (3) 感染してしまった人の心を守るために、感染していない人が気を付けることがある。感染していない人、学校に来ている人は、具合の悪い人、学校を休んだ人のことについてうわさしたり、休んだ人を差別したりしない。自分が同じ立場だったらどのような気持ちになるかを想像して、相手を大切に作る心、普段どおりに接する心を大切に作る。

感染予防と熱中症予防の両方を求められる、予断を許さない状況が続いております。本校でも両方の対策を継続しながら、教育活動を進めてまいります。まもなく夏季休業となりますが、感染状況を踏まえた変更がある場合は、改めてお知らせいたします。今後とも、御理解、御協力をお願い申し上げます。